



学校だより

2月号 (第187号)
令和5年1月31日発行
横浜市立並木中央小学校



寒い中でも心はホカホカに

校長 齋藤 由美子

「校長先生、つららがあります！見てください！」と、登校中の6年生。先週は、日本列島を寒波が襲い、横浜の中でもあたたかい並木地区も、氷が張る寒さとなりました。しかし、登校時には素手に氷や霜柱を持ち、冷たさなどそっちのけで夢中になる子どもたちの姿があります。この明るさと強さが、子どもの良さだ！と思って嬉しくなります。

今週土曜日は「ドリームコンサート」が開かれます。保護者の皆さんも、とても楽しみにしていらっしゃると思います。音楽が得意でも苦手でも、自分や学年のめあてに向かって、一生懸命に取り組んでいます。トラブルがあったとしても、気持ちを立て直し、励まし合いながら練習に励んできました。音楽を通して自分も友だちも大切に、理解し合う子どもたちに育ててほしいと心から思います。それが、本校の教育目標の1つである「豊かなコミュニケーション力」に直結しているのだと思っています。当日は、子どもたちの合唱、合奏と共に、集団の中で見せるお子さんの表情にも注目してください。きっとこの1年間の成長の姿が保護者の皆さんの心に届き、ホッとする瞬間になるのではないかと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

さて、話は変わりますが、子どもたちの成長や安全を地域で、毎日見守ってくださっている「みまもりかい」が、横浜市学校保健大会で交通安全協力団体の部で表彰されました。平成18年から活動を続けてくださっています。地域で「みまもりかい」の方々にお会いしたら、「いつもありがとうございます。」の気持ちを言葉でお伝えしていきましょう。

まだまだ寒い日が続きますが、様々な場面で子どもも大人もあたたかな気持ちと言葉を寄せ合って、心はホカホカでいきたいものです。

小中ブロック校 共通スローガン **あいさつで 心豊かな 一日を**

